

# ふくい街角景気速報

(令和6年1月分)

調査期間 令和6年1月19日～26日 (回答率：91%)

## 概況

景気の現状判断DIは46.4となり、前月と比べ4.4ポイント低下した。

景気の先行き判断DIは53.6となり、前月と比べ1.7ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 46.4 (前月比 ▲4.4)

○家計動向関連では、前月に比べ6.8ポイント低下した。

○企業動向関連では、前月に比べ2.1ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ2.0ポイント低下した。

(意見の主な内容)

○物価が上がっており、能登の地震とお正月明けで少し消費を抑える方もいる。(飲食関連)

○観光面では能登半島地震などによる旅行控えの影響もあり、対面型サービスを中心に厳しい状況。(銀行等金融関連)

■景気の先行き判断DI 53.6 (前月比 +1.7)

○家計動向関連では、前月に比べ4.0ポイント上昇した。

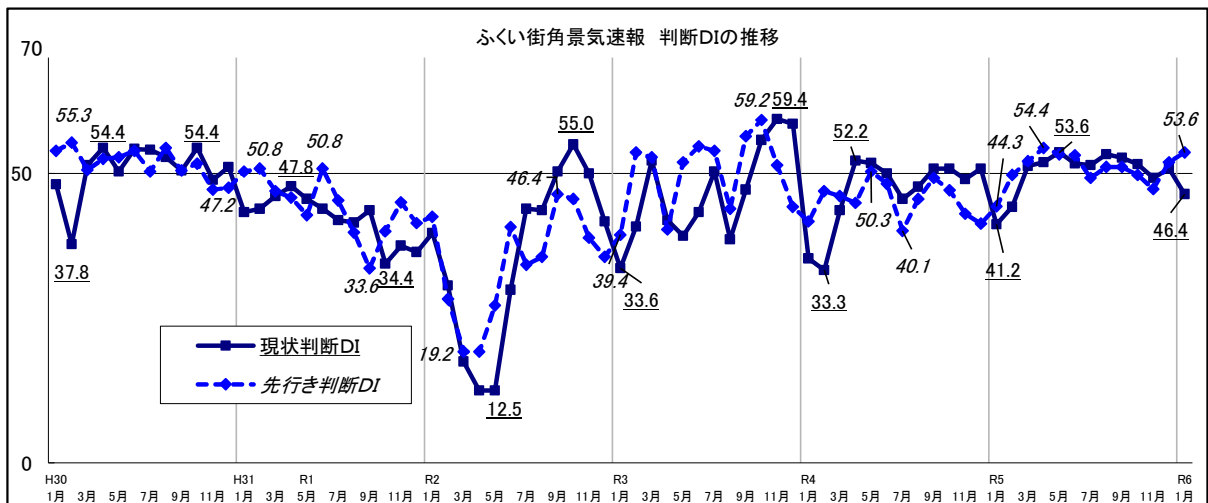
○企業動向関連では、前月に比べ0.7ポイント低下した。

○雇用関連では、前月と同水準であった。

(意見の主な内容)

○地震の影響がどこまで続くか不明ではあるが、新幹線開業が良い影響を与えてくれると思うので期待している。(観光関係)

○景気は徐々に回復すると予想されるものの、中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により先行き不透明である。(電気機械関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

## 2. 調査の実施概要

### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

## 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

## 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R5 8	9	10	11	12	R6 1	(前月差)
合計		53.3	52.7	51.6	49.2	50.8	46.4	▲4.4
家計動向関連		56.0	53.9	50.6	46.0	49.4	42.6	▲6.8
小売		53.3	50.9	49.1	42.0	44.6	45.5	+0.9
飲食		55.0	62.5	58.3	70.0	55.0	25.0	▲30.0
サービス		63.6	56.3	50.0	45.5	59.1	41.7	▲17.4
企業動向関連		48.5	50.0	50.7	50.7	50.0	47.9	▲2.1
製造業		45.8	48.0	47.0	51.9	53.0	46.2	▲6.8
非製造業		55.0	55.0	60.0	47.2	41.7	52.8	+11.1
雇用関連		56.3	56.8	58.3	56.3	58.3	56.3	▲2.0

### ○回答別構成比

	年 月	R5 8	9	10	11	12	R6 1	(前月差)
良くなっている		2.2%	5.5%	2.2%	2.2%	5.6%	1.1%	▲4.5
やや良くなっている		33.7%	22.0%	26.1%	18.7%	18.9%	19.8%	+0.9
変わらない		42.4%	51.6%	48.9%	53.8%	54.4%	50.5%	▲3.9
やや悪くなっている		18.5%	19.8%	21.7%	24.2%	15.6%	20.9%	+5.3
悪くなっている		3.3%	1.1%	1.1%	1.1%	5.6%	7.7%	+2.1

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R5 8	9	10	11	12	R6 1	(前月差)
合計		51.1	51.1	49.7	47.3	51.9	53.6	+1.7
家計動向関連		50.0	54.4	51.1	47.2	53.4	57.4	+4.0
小売		48.3	50.9	48.1	42.9	50.9	57.1	+6.2
飲食		50.0	58.3	58.3	55.0	60.0	62.5	+2.5
サービス		54.5	60.4	54.2	54.5	56.8	56.3	▲0.5
企業動向関連		50.7	46.4	47.9	45.7	49.3	48.6	▲0.7
製造業		51.0	47.0	47.0	47.1	50.0	45.2	▲4.8
非製造業		50.0	45.0	50.0	41.7	47.2	58.3	+11.1
雇用関連		56.3	52.3	50.0	52.1	54.2	54.2	+0.0

### ○回答別構成比

	年 月	R5 8	9	10	11	12	R6 1	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	2.2%	2.2%	5.6%	6.6%	+1.0
やや良くなる		28.3%	26.4%	21.7%	19.8%	16.7%	26.4%	+9.7
変わらない		55.4%	56.0%	53.3%	48.4%	60.0%	45.1%	▲14.9
やや悪くなる		8.7%	13.2%	18.5%	24.2%	15.6%	18.7%	+3.1
悪くなる		7.6%	4.4%	4.3%	5.5%	2.2%	3.3%	+1.1

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	坂井	一般機械関連	業界全体の景気が上向きになっている。
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	コロナ禍明けの正月、北陸新幹線開業いよいよとなり消費活動は活発になりつつある。
		福井	百貨店、SC等	能登地震で石川・富山方面への出控えがあり、県内での消費に繋がっている感じがある。年末年始は、売上・客数ともに昨年よりも増加している。特に衣料の売上が昨年に比べて上がってきている。
		嶺南	観光関係	「令和6年能登半島地震」の影響により、北陸という括りでの風評被害がある。
	企業 動向	奥越	繊維関連	値上げ要請の効果が出てきている。
		丹南	伝統工芸関連	受注が多くある。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	売上等々、基本大きく変化無し。
		嶺南	商店街	お陰様で、当地は暖かい日が続いているのが有難い。「地震があったので無駄遣いは申し訳ない」と仰るお客様が多いので、少し消費が控えめになっている。
		坂井	一般小売店	物価高が続いている。
		坂井	スーパー	「景気」という言葉は適切ではないかと思うが、地震以降全国の店舗で防災を意識した購入が増えており、売上が増加している。
		坂井	観光関係	1月1日の出だしは良かったが、能登半島地震により石川県・富山県の来客が減っている。
	企業 動向	坂井	繊維関連	良くなってきている部分もあるが、相対的には厳しい現状が続いている。
		福井	一般機械関連	欧州以外の市場(北米・国内)に関する受注等は停滞中。
		丹南	電気機械関連	受注は増加傾向にあるが、売上はほぼ変動していない。
		福井	化学・プラスチック 関連	原材料価格の高止まりや、エネルギー情勢などに回復が見られない。
		嶺南	商社	原料高・不足の傾向が強い。
		福井	銀行等金融関連	観光面では能登半島地震などによる旅行控えの影響もあり、対面型サービスを中心に厳しい状況。
	雇用	坂井	自治体労働政策担 当課	能登半島地震の影響により観光客が減っているなど、飲食・宿泊業の状況が悪くなっていると感じるものの、まだ半月なので、景気に影響を与えているかわからない。
		嶺南	学校就職担当者	業界によっては、求人が充足していないところもあるが、今回地震の影響を受けた企業などもあり、どこまでその影響がまわりに波及するか不透明なため。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	一般小売店	物価高で必要以外のものを購入しなくなっている。
		福井	百貨店、SC等	震災の影響もあり、一般のお客様は購買を控えている傾向が強い。ここにきて、ようやく、落ち着いたから買いに来たという状況が多い。
		福井	コンビニエンス ストア	能登震災による観光客減が顕著である。
		嶺南	飲食関連	物価が上がっており、能登の地震とお正月明けで少し消費を抑える方もいる。
	企業 動向	福井	繊維関連	受注が減ってきている。
		嶺南	その他製造関連	年末年始の休みを挟むため、製品の出荷が減。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	飲食関連	能登半島地震の影響で、来客数が激減しています。
		福井	観光関係	能登半島地震発生の影響が大きく、1月中はキャンセルが多数発生。また中旬の降雪も影響して、なかなか厳しい月となった。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	福井	商店街	新幹線開業に伴う来街が増加を期待していて良くなると思う。また再開発ビルもオープンする。
		嶺南	飲食関連	新幹線敦賀開業により、来訪される方が増える見込み。
②やや良くなる	家計動向	嶺南	商店街	北陸新幹線延伸開業の期待感は大い。商店街はもとより、その周辺でも開業に向けての工事や準備が進んでいる。目に見えてくるものは大きいと感じる。
		福井	一般小売店	気候がよくなり、春需要が発生するとの期待感から。
		福井	百貨店、SC等	3月の新幹線福井駅開業は観光誘客に繋がり何としても売上に繋げていきたい所である。インバウンド免税一括承りカウンターを設置し外国人も誘致していきたい。
		福井	コンビニエンスストア	新幹線開通もあり、北陸への観光自粛ムードも解消されるはず。
		福井	観光関係	地震の影響がどこまで続くか不明ではあるが、新幹線開業が良い影響を与えてくれると思うので期待している。
		坂井	観光関係	能登半島地震のその後の余震や風評被害次第で不明な所が多いが、少しは落ち着いていくだろう。
	企業動向	嶺南	商社	新幹線開業の需要に期待。
③変わらない	家計動向	奥越	百貨店、SC等	良いニュースも悪いニュースも特に無い。
		坂井	スーパー	地震もあり、先行きが不安な心理から、慎重な消費になるのではないかと。
		福井	飲食関連	コロナ期間に無くなった習慣に対するの対策も兼ねて、動き方についてこれから考えていかなさと思う。
		福井	観光関係	雪に状態によって変動するため何とも言えない。
	企業動向	奥越	繊維関連	世界的な景気減速があるものの、日本品質の要求は高まり、大きな変化はない。
		丹南	電気機械関連	景気は徐々に回復すると予想されるものの、中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により先行き不透明である。
		福井	化学・プラスチック関連	中国経済の低迷や各国での紛争状況により、先行きが不透明。
		福井	鉄鋼関連	政府の減税は、一時的で、景気に影響することはない。
		福井	銀行等金融関連	原材料価格の高騰や人材不足・人件費の高騰など懸念材料が多く、企業の収益への影響を注視する必要がある。また、地震の影響もあり旅行控えが懸念されるが、県の旅行支援が全国に拡大されたことで誘客効果が期待される。
		丹南	建設・不動産関連	今のところ受注が横ばい傾向にある。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	業界によっては、求人が充足していないところもあるが、今回地震の影響を受けた企業などもあり、どこまでその影響がまわりに波及するか不透明。
		福井	ジョブカフェ担当者	北陸新幹線福井・敦賀開業の機運が高まっており、3月以降の景気については好転に期待したい。また能登半島地震について、県内でも被害が報告されているが、現時点で景気や雇用への影響は確認できていない。
	④やや悪くなる	家計動向	福井	百貨店、SC等
嶺南			飲食関連	能登の応援で盛り上がるかもしれないが、物価の上昇が収まらない限り、状況は悪くなるのではないかと。
企業動向		福井	繊維関連	業界全体の動きが止まっている。
		嶺南	食料品製造関連	震災での北陸エリアの風評被害で売上げが期待できない。
雇用		福井	学校就職担当者	石川県の地震によりサービス関連の需要がしばみ、求職活動に多少とも影響が出るのではないかと。
⑤悪くなる	企業動向	福井	商社	能登半島の震災の影響により、新幹線開通の需要が見込めなくなった。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		52
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	5
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問 1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問 2】

質問 1 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

#### 【質問 3】

将来の景気についての質問です。今後 2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問 4】

質問 3 でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)